

さいこうのともだち

小坂井西小・1 つじ みさき

ある日、わたしがはいくえんからかえつてくると、おばあちゃんのいえに子犬がいました。びつくりして、おばあちゃんに聞いてみると、

「きょうからかうことにしたんだよ。よろしくね。」

といわれました。おすのしば犬で「まる」といいます。しっぽがまるまっていて、小さくてとてもかわいいなとおもいました。せいちようするのがたのしみで、わくわくしました。

わたしのたんとうのおせわは、さんぽとごはんのじゅんびです。

さいしよは、たべるりようがすくなかったけど、だんだんおおくなつてきて、おもちゃをかんんだり、あそべるようになったりしました。

いまは、お手やおすわりもできます。みんなでやきにくをしていると、さみしくてくんくんきます。せいちようしてとてもうれしいです。まるくんがきてから、うれしいことがいっぱい、まい日がいすきになりました。

いつものように、おばあちゃんとさんぽをしていると、まるくんがバラの花をひろってきました。おばあちゃんがとうとうとしたとき、手をかんでけがをさせてしまいました。まるくんは、まだ小さいので、たのしいことだけではなく、わたしがしっかりとだめなこととはだめといわなければいけないとおもいました。

まるくんは、人げんのとしでわたしをこえました。ほかの犬と

もだちになってほしいとおもいました。わたしは、まるくんがきたときから、たくさんいろんなことをしりました。まるくんのことがだいすきです。

わたしのしょうらいのゆめは、どうぶつえんのしいくいんさんです。どうぶつがかわいいし、なかよしになりたいからです。どうぶつえんでしいくいんさんを見たときに、じてん車でどうぶつえんの中をいろいろとまわるのがたいへんそうに見えたけど、じぶんのきめたしょうらいのゆめのために、いまからたくさんべんきようして、かっこいいしいくいんさんになりたいです。